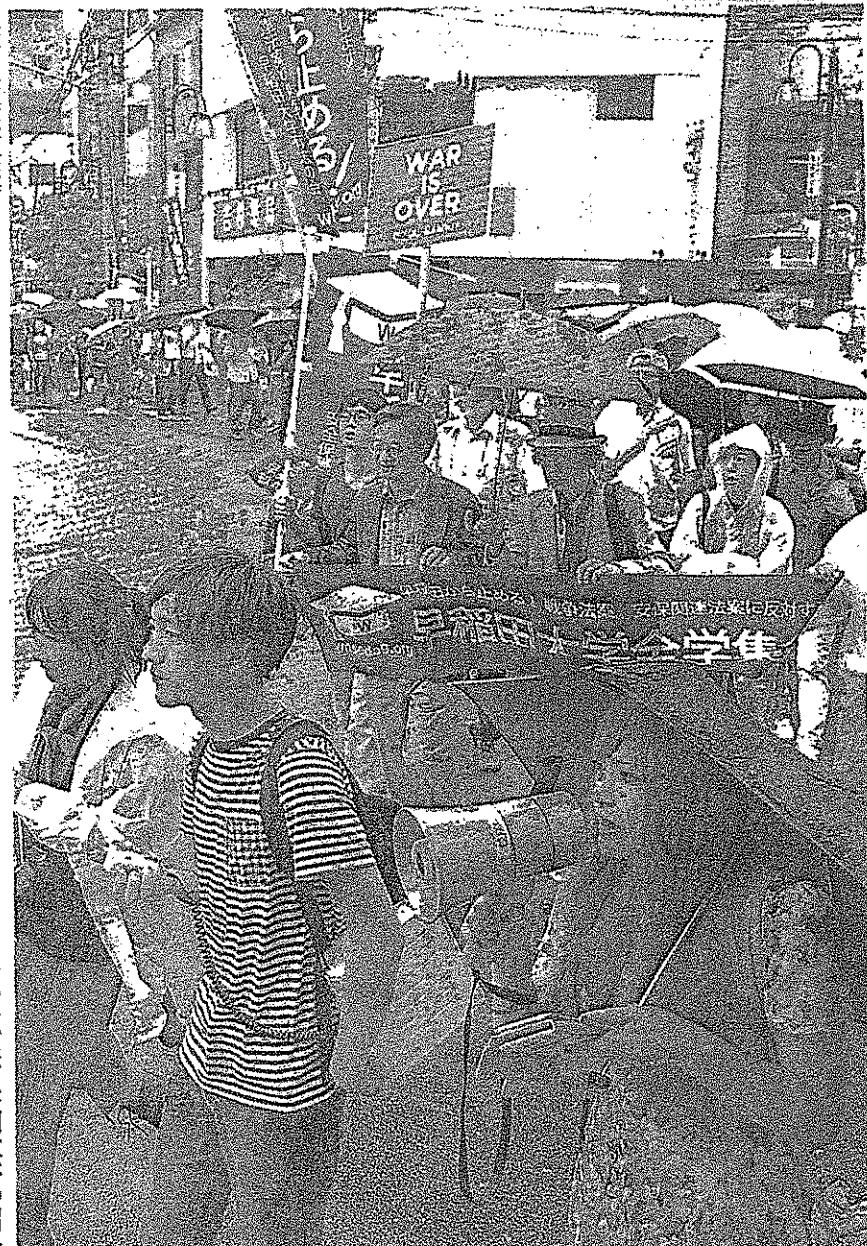


「早稲田から止める」

戦争法案で大学全学集会

「戦争法案絶対廢案」と
「一歩も二歩も行進する」
早稲田大学全学集会参加
者二〇日、東京都新宿区



9/7 あだ

「早稲田から止める」
戦争法案 安保関連法案に
反対する早稲田大学全学集
会」が6日、東京の早稲田
キャンパスで開かれ、学
生、教員など150人以上
が参加しました。

水島朝穂教授が「立憲主
義の『存立危機事態』に
かた回き合ひか」と題して
講演。集団的自衛権容認を
閣議決定で変えたこととク
ーデターだと指摘し、学問
の現場が立ち上がるといひ、
大学の独立と自由を主張し、
政権の脅威にならぬる限り
かねました。

連帯あらわすとして、由
井聰・京都精華大学専任講
師は、政治的発言をしつづ
い空氣に「日本に革命的転
換が求められてくる。学内
でもせりあうものを軸の文
化をつなげること」と激

励。恵泉女子学園大学の川島

堅二学長は、学長名で安保

法案反対声明を出したないと

に述べて、早稲田からの
総長名声明を口説きました。

各界卒業生かい、日本共
産党的田村智子参院議員が
国会論戦を報告し、「廢案
へ最後までじりじりやりぬ
く」と表明。インターネット
ト上のメディアIEWJ代表
の若上安身さんは、「いま
ジャーナリズムが頑張らな
ければ」と強調。映画監督
の是枝裕和さんは、「政権
に対峙し、新しい社会をつ

りまつた。
集会後、大学から高田馬
場まで一歩も行進し、新宿で
の「学生と学者による街宣
行動」に合流しました。